

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産推薦候補に決定 今年こそは！ ユネスコに推薦を

7月30日、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、2021年の登録を目指す世界文化遺産推薦候補に選ばれました。今後、政府は来年2月1日までに、ユネスコに推薦状を提出するかどうかを検討します。

縄文遺跡群は、昨年も世界文化遺産候補に選ばれながら、最終的に自然遺産候補との競合により、一つしかない推薦枠に届きませんでした。7度目となる世界文化遺産登録への挑戦、今回は競合する候補が無く、「今年こそは」と、ユネスコ推薦への期待が高まっています。



つがる縄文の会事務所では会員らと喜びを分かち合う川嶋大史会長（写真右）。

地域一体で世界文化遺産登録への機運を高めよう

市内では、さまざまな取り組みで機運を盛り上げています。



いろんなアイデアが出た自由討論

7/20 縄文生かし地元をPR

市民が実践的に遺跡を案内できることを目的に「ボランティアガイド養成講座」が行われ、市学芸員やコラムニスト山田スイッチさんらが、遺跡の特徴や魅力を解説。木造高校の生徒を含む市民ら約30名が理解を深めました。遺跡を活用した地域活性化についての自由討論では「SNS映えする竪穴ホテル開設」「縄文生活体験」などアイデアが盛りだくさん。同高3年の木村瑠来さんは「まずは市民に知ってもらえるような取り組みをしたい」と意気込んでいました。

7/27 個性的な土偶がずらり

地域が誇る縄文文化について楽しみながら学んでもらおうと、児童を対象に夏休み体験講座「土偶作り体験」が館岡コミュニティ消防センターで開催され、約30人の親子連れが粘土の土偶作りに挑戦しました。

参加者は、粘土を平らに伸ばし、型を使って土偶の形を切り出すと、縄や貝殻を使って文様をつけ個性的な土偶を仕上げて行きました。

江良綾咲さん（瑞穂小2年）は「模様をつけていくところが楽しかった。ネックレスも作ったんだよ」と自慢げに話してくれました。



親子で土偶づくりに挑戦

8/8 まだ道半ば、本登録を勝ち取るぞ！

推薦候補決定を受け、松の館で報告会が開催され、市教委の羽石学芸員が、これまでの経緯と今後の取り組みを報告しました。その後、遺跡の魅力を発信しているつがる縄文の会や遺跡ボランティアガイド、木造高校生らが紹介され、同校3年の沼畑大さんは「県内外の人に縄文遺跡のすばらしさを精いっぱいガイドしていく」と抱負を述べました。

最後に葛西教育長が音頭をとって市民および関係者ら約200人がガンバロー三唱し、本登録実現に向け決意を新たにしました。



魅力発信を担うメンバーを紹介

8/17 高校生の津軽弁ガイドがご案内

「JOMON亀ヶ岡遺跡まつり2019」が館岡地区で開催されました。木造高校の学生が津軽弁で案内する「田小屋野貝塚ウオーク」には、市内外から約70人が参加。遺跡周辺約4.5kmを散策し、縄文への理解を深めました。休憩時には、地域住民がメロンやスイカ、昼食を提供するなど参加者を歓迎。青森市の中村文子さんは「一生懸命調べたのが伝わるわかりやすいガイド。遺跡の地で食べるスイカも格別」と話していました。夜にはネブタ運行などが祭りを盛り上げました。



人骨の出土状況を解説する高校生ガイド

こんにちは！地域おこし協力隊です

市に移住し、地域資源を活かしたまちづくりに取り組む「地域おこし協力隊」の活動を報告します。

佐藤 寛之 隊員
(地域創生対策室所属)



つがる市へ来て8カ月が経ちました。私自身変わったこと、それは季節を楽しむようになったことです。岩木山の雪も暖くなるにつれて無くなっていき、今は木々の緑が映える姿になりました。季節と共に姿を変える市内を探索することが最近の楽しみです。千葉県にいた頃は、季節が変わっても変わるの温度と服装だけ。遊びに行く場所も食事に出かける場所も同じ。雪もなく電車通勤だった私には、季節が変わっている実感がありませんでした。今は少しずつ涼しくなるつがる市の夏を感じ、もうすぐ訪れる2度目の冬を心待ちにしています。

業務では、稲垣地区ほのぼのの交流協力員の皆さまに「空き家バンク」の制度説明をする機会をいただきました。稲垣地区では行政区ごとに空き家の件数を調査するなど、独自の取り組みが進んでおり、逆に勉強させていただきました。

空き家相談件数も徐々に増えており、私の活動が伝わってきているのではないかと感じています。調査のため、日々市内を回っておりますので、空き家の相談事や心配事から世間話と、いつでもお声がけください。

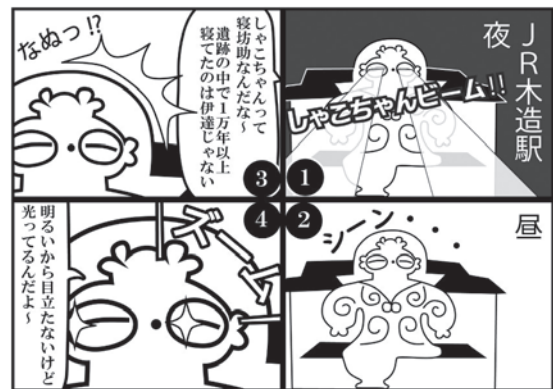
清野 由季 隊員
(商工観光課所属)



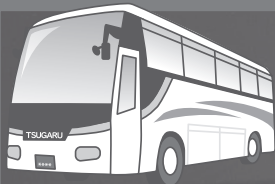
市のしゃこちゃんも含まれる、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産推薦候補に決定しました。

下に掲載されているツアーも縄文関連です。ぜひご参加ください。

ツアーのお知らせを作成しましたし、9月からは縄文関連の仕事が増えていきそうです。



※清野作の4コマ漫画。おらかな心でお楽しみください。



「縄文ロマン」バスツアー運行開始!!

9月28日(土)、29日(日)、10月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)

世界文化遺産推薦候補に決定した「北海道・北東北の縄文遺跡群」。新時代令和に縄文ロマンを感じるツアーがはじまります。

「田小屋野貝塚」「亀ヶ岡石器時代遺跡」、資料館3箇所を網羅した縄文ツアーに参加してみませんか。

- ◆運行コース 市役所～田小屋野貝塚～亀ヶ岡雷電宮～しゃこちゃん広場～縄文館～道の駅もりた(昼食)～森田歴史民俗資料館～JR木造駅～縄文住居展示資料館「カルコ」
- ◆定員 1日1便 先着20名様
- ◆料金 5,000円
※昼食、施設入館料、ガイドを含みます。
- ◆ツアー当日の時間 受付9:30～ 出発9:50 解散14:45
※受付は市役所ロビーで行います。
出発・解散時刻は、市役所正面玄関での時刻です。
- ◆申し込み 運行日の2日前までにお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】 つがる市観光物産協会(商工観光課内) 電話0173-42-2111(内線434)